

# 安全に関する改善事例

記入日: 17年 10月 25日  
 (所属会社) (氏名) (連絡先電話番号)

記入者:

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m3)
こまちダム	福島県	福島県	G	37	150	33,700
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	転流工	墜落事故	設備要因	高所作業	有: (無)	

改善の概要: 当ダムの転流方式は仮排水路開渠方式である。堤体部の水路は構台の上にコルゲートフリュームを設置する構造である。設計では構台の幅は水路幅となっていた。このため、別途に組立用の仮設足場と維持管理用の通路が必要となった。改善策は下図の桁受を長くし、その上に通路を設置する構造とした。

特許の有無  
有: (無)

メリット:  
作業手順が簡素化になり、不安全作業の解消になった。トータルコスト縮減となった。維持管理および仮設備配置がシンプルになった。

デメリット:  
特になし。

